

介護施設等における感染拡大防止対策に係る支援（地域医療介護総合確保基金）

令和7年度当初予算案 252億円の内数（252億円の内数）※（）内は前年度当初予算額

1 事業の目的

- 介護施設等において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、①多床室の個室化に要する改修費、②簡易陰圧装置の設置に要する費用、③感染拡大防止のためのゾーニング環境等の整備に要する費用を支援する。

2 事業の概要・スキーム・実施主体等

① 多床室の個室化に要する改修費

■事業内容

事業継続が必要な介護施設等において、感染が疑われる者が複数発生して多床室に分離する場合に備え、感染が疑われる者同士のスペースを空間的に分離するための個室化（※）に要する改修費について補助

※可動の壁は可

※天井と壁の間に隙間が生じることは不可

■補助対象施設

入所系の介護施設・事業所

■補助単価・補助率

1定員あたり116万円

※補助率を導入



② 簡易陰圧装置の設置に要する費用

■事業内容

介護施設等において、感染が疑われる者が発生した場合に、感染拡大のリスクを低減するためには、ウイルスが外に漏れないよう、気圧を低くした居室である陰圧室の設置が有効であることから、居室等に陰圧装置を据えるとともに簡易的なダクト工事等に必要の費用について補助

■補助対象施設

入所系の介護施設・事業所

■補助単価・補助率

1施設あたり：510万円×都道府県が認めた台数（定員が上限）

※補助率を導入



③ 感染拡大防止のためのゾーニング環境等の整備に要する費用

■事業内容

新型コロナウイルス感染症対策として、感染発生時対応及び感染拡大防止の観点からゾーニング環境等の整備に要する費用について補助

■補助対象施設

入所系の介護施設・事業所

■補助単価・補助率

① ユニット型施設の各ユニットへの玄関室設置によるゾーニング：118万円/箇所

② 従来型個室・多床室のゾーニング：707万円/箇所

③ 家族面会室の整備：413万円/施設

※①～③補助率を導入



※補助単価は令和6年度の単価